


全国港湾Fax通信

No.

(公・事・取扱注意・親展)(写)	全国港湾18FAX第87号		
(宛先)	2019	4月24日	時 分
各 四役、中執、単組、地区港湾 殿	(発信者) 全国港湾事務局		

(件名)

19春闘第7回中央港湾団交の経過について

(本文)

1. 全国港湾と港運同盟は、4月24日(水)に新橋の港運会館において19春闘第7回中央港湾団交を開催(13:30)した。

業側は、意見集約が整わなかったため修正回答が出来なかったが、前回団交で示唆されていたGW中の就労拒否と荷役拒否は、社会的に非常に影響があるのでいったん棚上げにしてほしいとの要請があった。同時に、5月9日に団交を開催して修正回答を提示したいとした。

組合側は休憩を取り、内部検討を行った結果、GW中の就労拒否での影響は組合側も理解する。しかし、事前協議問題と産別最賃の回答については時間がかかるが、それを除いた要求には答えられるはずだと追及した。また、組合側は業側提案の次回交渉日「5月9日(木)14:00」を了承して、次回の団交で組合側が納得出来る回答を用意することを特に要望して団交を打ち切った。(14:10終了)

2. 業側は、要旨次の説明を行った。

- (1) 回答修正をやりたかったが、今日までに意見集約が出来なかった。
- (2) 回答修正できなかったが、組合が言うGW中の就労拒否・荷役拒否は、社会的に打撃が大きすぎるので是非一旦、棚上げしてほしい。
- (3) GW明け早々に中央団交を開催して解決に向けて努力したい。については、5月9日(木)に中央団交を開催したい。

3. 組合側は、業側提案について要旨次の回答を行った。

- (1) GWでの就労拒否は、業側の言う影響大ということは十分に理解する。
- (2) 業側が抵抗している事前協議問題と最低賃金の統一回答については時間をかけて協議していくことは出来る。
- (3) ほかの要求課題については少し考えれば対応できるものがあり回答できるはずだ。

(4) 次回の団交を5月9日に設定することを了承するが、組合側が納得できる回答を用意してほしい。

4. 組合側は、次回団交を5月9日(木)14:00~開催することを了承して団交を打ち切った。(14:10終了)

追記：全国港湾と港運同盟がGW中の対応について記者発表の内容は、別添の通りですので参照にされたい。

以 上

2019年4月25日
プレスリリース

19春闘における港運労使の交渉状況/組合のGWの対応について

1. 一般社団法人日本港運協会(日港協)と全国港湾労働組合連合会(全国港湾)及び全日本港湾運輸労働組合同盟(港運同盟)の19春闘交渉(第7回中央港湾団交)が、4月24日(水)13時30分より行われました。
2. 団体交渉において、日港協からは組合側の春闘に関する諸要求に対する回答はありませんでした。同時に、5月9日(木)に団交を開催し、一定の修正回答を行う旨を表明しつつ、従前より組合側が示唆していたゴールデンウィーク(GW)中(4月28日~5月6日)の実力行使について見送ってほしい旨の要請があった。
3. 組合側は、日港協が組合側の諸要求に回答しないことにはきわめて不満足ながら、GW中(4月29日~5月6日)は、休日・祝日の労働条件の中で出勤に応じることを決断しました。その考え方は、以下の通りです。
 - (1) 長年にわたり港湾運送に身を置いてきた私たちは、港湾運送の社会的重要性や日本経済・国民生活にとって不可欠のものであり、その港湾機能が止まった時の影響の大きさを十分に認識しています。同時に、日港協がこの間の回答姿勢をあらため、その翻意を促すには、一定の時間的猶予が必要と判断せざるを得ませんでした。
 - (2) 今日の事態を招いた責任は、日港協にあることは間違いのないことですが、港湾運送の社会的使命を自覚し、GW中の物流の混乱を避けるために、ストライキ行動を実施しないことを決断しました。そのうえで、GW後にあらためて、5月12日(日)以降の毎日曜日の就労拒否((ストライキ)を継続しながら、粘り強い取り組みを通じて事態の打開を図る決意です。
 - (3) 国民の皆様、関係各位のご理解を賜りますことを心よりお願いする次第です。

以上

□ 連絡先

- (1) 全国港湾労働組合連合会(略称：全国港湾)
住所：〒144-0052 大田区蒲田5-10-2 日港福会館1階
電話：03-3733-2561 (連絡先：市川書記次長)
組織：組合員/16,000人 中央執行委員長/糸谷欽一郎 *ITF(国際運輸労連)加盟
- (2) 全日本港湾運輸労働組合同盟(略称：港運同盟)
住所：〒144-0052 大田区蒲田5-10-2 日港福会館1階
電話：03-3733-5285 (連絡先：横山事務局長)
組織：組合員/1,200人 会長/新屋義信 *連合加盟